



あの日のこと
おぼえてる？

つくりかけラボは、「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間を作り上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクトです。いつでもだれでも、空間が変化しつづける「つくりかけ」を楽しみ、アートにかかわることができる表現の場です。

令和 年 月 日 届出

植本一子 殿

(よみかた)
代表者
氏名
生年月日

氏名

年 月 日

(よみかた)
同行者
氏名
生年月日

① 氏名 ② 氏名

年 月 日 年 月 日

③ 氏名 氏名

年 月 日 年 月 日

あの日のことおぼえてる？ときかれた時に思い出すことはなんですか？

いつもん
質問①

何月何日ごろ？ 何時ごろ？

いつもん
質問②

季節は？ どんな風が吹いていた？

いつもん
質問③

どういふきっかけでそれは起こったのですか？

いつもん
質問④

その時あなたは どう思いましたか？ どう感じていましたか？

いつもん
質問⑤

あの時と今と変わったことはありますか？

あ
の
日
の
こ
と
お
ぼ
え
て
る
？

植本一子

2022年4月13日(水)～7月3日(日)

休館日—5月2日①、6月6日② 開館時間—10:00～18:00(金・土曜日は20:00まで)

観覧料—無料 会場—千葉市美術館4階子どもアトリエ 主催—千葉市美術館

※会期中、会場内のメンテナンス作業を予定しています。作業日時間帯についてはホームページでお知らせいたします。なお、作業中は室外からご覧いただけます。



つくりかけラボは、「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間を作り上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクトです。いつでもだれでも、空間が変化しつづける「つくりかけ」を楽しみ、アートにかかわることができる表現の場です。

つくりかけラボ07では、写真家の植本一子さんをお招きし、会場内に写真スタジオを作ります。来場者のみなさんは、そこで、おひとりならばおひとりで、だれかと一緒ならばその人と、写真を撮影することができます。また、写真にうつる自分、あるいは自分たちのことを考えてみる、ちょっとしたワークも行います。このチラシの背景に使われているのは、そのワークで使う予定の記入用紙です。写真は、シャッターを切ったほんの一瞬を、長く残しておくことができます。写真におさめられた「現在」を起点に、過去や未来に目を向け、自分のこと、そして自分たちのことを、植本さんの言葉とともに思い出してみましょう。

※作家滞在スケジュールやイベント、ワークショップなどの詳細は、ホームページをご確認ください。

植本一子(うえもと・いちこ)

1984年広島県生まれ。2003年にキヤノン写真新世紀で荒木経惟氏より優秀賞を受賞。写真家としてのキャリアをスタートさせる。2013年より下北沢に自然光を使った写真館「天然スタジオ」を立ち上げ、一般家庭の記念撮影をライフワークとしている。おもな展覧会に2019年「アカユイ カテイ」(広島市現代美術館)、2021年「わたしたちのかたち」出版記念写真展(ON-READINGほか)など。おもな著書に「かなわない」(2016年、タバックス)、『家族最後の日』(2017年、太田出版)、『フェルメール』(2018年、ナナロク社+ブルーシープ)など。おもな写真集に「うれしい生活」(2019年、河出書房新社)などがある。

<http://ichikouemoto.com/>

あの日のことおぼえてる？ときかれられたら、あなたは何を思い出しますか？

私は時々、未来を怖く感じることはありません。何が起ころかわからず、今となりにいる人も、もしかしたらその時にはいないかもしれない。そう考えるだけで、明日が来るのが、未来があることが恐ろしく感じられるのです。

変わらないものは何もない。それが納得できたら、少しは楽になるのかもしれない。でも、ずいぶん大人になった今でも、不安が消えることはなく、隣にいる人の手をぎゅつとにぎりしめたくありません。

そんな時お守りになってくれるのが、私たちの持っている記憶だと思うのです。それは写真や文章というかたちで残すことができます。それは写真や文章生きていく限り、私たちは前に進んでいる。心細くもあるけれど、明日はやってくる。

あなたにも心に残っている大切な瞬間があるので、はないでしょうか？思い出すことで背中を押されるような、気持ち軽くなるような。今日は一緒に思い出してみませんか？

ぜひ、あなたの物語を教えてください。

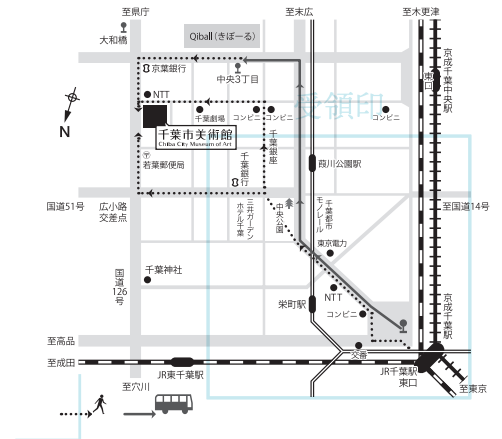
植本一子

【同時開催】
8・7階 企画展示室「生誕100年 清水九兵衛／六兵衛」
2022年4月13日⑥～7月3日⑩
休日：5月2日⑥、23日⑩、6月6日⑩、20日⑩
5階 常設展示室「千葉市美術館コレクション選」
休日：第1日曜日

【次回予告】
つくりかけラボ08 堀由樹子 | えのぐの森
2022年7月13日⑥～10月2日⑩

※館内にて新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っております。
●体調のすぐれない方はご遠慮ください。●咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底にご協力ください。●会場では、社会的距離を確保するため、入室人数の制限などをお願いする場合があります。

【交通案内】
《JR千葉駅東口より》
徒歩約15分／バスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分／千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩5分
《京成千葉中央駅東口より》
徒歩約10分
《東京方面から車では》
京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く
*地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)。
*シェアサイクルスポットがあります。



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

☎260-0013 千葉市中央区中央3-10-8 ☎043-221-2311(代表) <https://www.ccma-net.jp>